

地域密着型金融の取組状況
(令和2年4月～令和3年3月)

1. 基本的な考え方（経営理念）

当組合は昭和40年6月の創業以来、医業域信用組合として、組合員である開業医・勤務医の先生方に対し、相互扶助の精神を基本に、医業経営のアシスタントとなり、ひいては地域医療の発展に寄与することを経営理念としております。

2. 中期経営計画

(1) 計画期間

平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

(2) 基本となる考え

『医療界のベストバンクを目指す』

強固な財務基盤の確立や顧客基盤の強化・拡大を背景として、先生方に的確かつ迅速な金融サービスを提供してお客さまの満足度向上を図ることにより、医療界におけるベストバンクを目指します。

(3) 計画のコンセプト

- ① お客さま第一主義の徹底
- ② プロ意識の追求
- ③ イノベーションの創造

3. 令和2年度に実施した取組について

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大による、患者減少等に伴う運転資金の需要に対して、富山県の制度融資に加えて、当組合独自の特別融資を発売し、迅速かつ柔軟に対応いたしました。
- (2) 教育資金が多額に上ることもあることから、教育ローンの商品を見直し、団信付きで50百万円まで無担保扱いで借入できるようにしました。

4. 組合融資の現状

(1) 融資残高の推移 (単位：百万円、先)

	31年3月末	2年3月末	3年3月末
残高	6,040	6,307	6,548
年間増加額	182	267	241
利用者数	266	260	261

(2) 令和2年度組合員貸出利用状況 (単位：件、百万円)

資金使途	件数		金額	
		前年比		前年比
年末・中元・納税	36	△15	190	△24
教育資金	8	0	25	△13
診療所等設備	41	△10	643	△300
運転資金	39	27	451	319
他行肩代わり	1	1	1	1
合計	125	3	1,311	△17

以上